

サステナブルなものづくりの現場で、金箔を楽しく学ぶ **見て、ふれて、金箔を学ぼう！**

■開催日時 2022年8月6日（土） ■開催場所 箔座 箔品工房・金箔工場（金沢市浅野本町）

箔座のものづくりの拠点「金箔工場」「箔品工房」を会場に開催した、金箔をSDGsの視点からとらえて、こどももおとなも楽しく学べるイベント。金箔をつくる職人、金箔をはる職人の技を間近で見学したり、館内をめぐって金箔が作られる工程やリサイクルの仕組みの展示を見たりしながら、次々とクイズに挑戦。伝統の技の中に生きる、金を無駄なく使い、循環・再生させていく、「サステナブルなものづくりの仕組み」を知っていただきました。



金箔をつくっている「金箔工場」と箔をはって商品をつくっている「箔品工房」。今日は特別公開！



職人さんの手の動き、すごい～



うすくて軽くて、何も乗っていないみたい

工房では、箔をはって工芸品をつくっていると案内します。まず金箔がどんなに薄いか、手のひらにのせてみてください



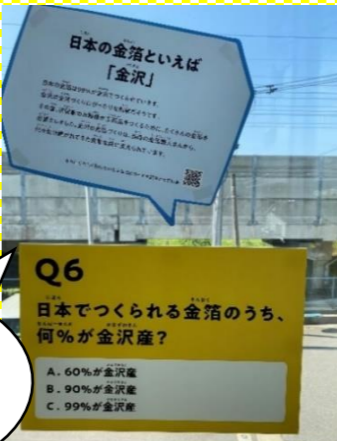
うーん 正解はどっちかな…

工房で集めた細かい金箔の屑から再生した金（本物！）そっと持ってみてね！

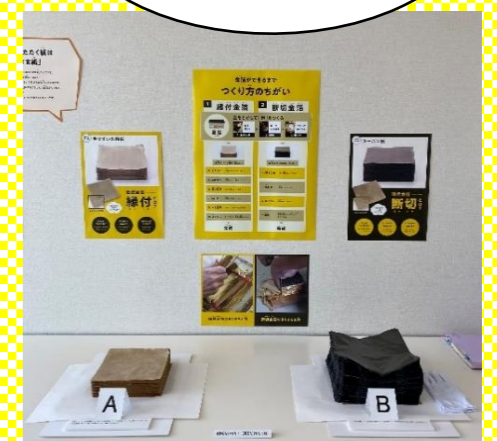


どちらが金箔？ もう一枚は真鍮箔です

クイズラリー 全問制覇したら金箔博士！



日本の金箔といえば「金沢」  
Q6 日本でつくられる金箔のうち、何%が金沢産？  
A. 60%が金沢産  
B. 90%が金沢産  
C. 99%が金沢産



伝統的な「縁付製法」と現代的な「断切製法」。職人の技をそれぞれご覧いただけます



うちわをつくったよー



あ、手に金箔がついた！ きれい～



真剣！



わかるかな～



縁付金箔の箔を切りそろえる竹枠。使う前に調整してます

